

2022年3月7日

内視鏡的な結石除去が困難であった総胆管結石ならびに肝内胆管結石症例に対して経皮的機械的碎石術を受けられた患者様へ

「内視鏡的な結石除去が困難であった総胆管結石ならびに肝内胆管結石症例に対する経皮的機械的碎石術に関する研究」への協力をお願い

消化器内科では、過去または現在に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

①研究の対象

木沢記念病院および中部国際医療センター消化器内科にて、総胆管結石ならびに肝内胆管結石に対する治療を受けられた患者様のうち、内視鏡的な結石除去が困難で経皮的機械的碎石術適応症例

②研究の期間

2023年3月7日～2023年12月31日

③研究の目的

第59回日本胆道学会学術集会にて中部国際医療センターの難治性胆石症に対する治療を症例提示しながら報告し、既報と照らし合わせ治療制度の向上を図ります。

④研究の方法

2017年1月1日～2023年1月31日までの木沢記念病院および中部国際医療センターで内視鏡的な結石除去が困難であった総胆管結石ならびに肝内胆管結石症例に対して、経皮的機械的碎石術を実施した症例を対象にし、(1)患者背景(2)治療成績を後方視的に検討を行います。その際提示する画像情報には個人識別が可能な情報は含みません。

⑤研究責任者

大橋 洋祐 所属 中部国際医療センター 消化器内科 医員

⑥共同研究者

大島 靖広 所属 中部国際医療センター 消化器内科 部長

⑦指導研究者

杉山 宏 所属 中部国際医療センター 副院長兼消化器内科部長

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合に

も、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 消化器内科

電話番号 0575-66-1100 (内線 7706)

責任者氏名：大橋 洋祐